

戦後（1945～1950） その3

《多摩川から生まれた「お見合い記念日」》

11月6日は、「お見合い記念日」。これは、1947年（昭和22）11月6日に、多摩川において、青空集団お見合いが開催されたことに由来します。（注）主催者は、結婚紹介雑誌「希望」でした。

参加した人は、戦争で夫を亡くした寡婦や、無事に戦地から帰ってきたものの婚期を逃した男たちでした。それまでは、恋愛結婚は珍しく、一般に親が決めた相手と結婚するのが一般的でしたから、開放的な時代への移行を象徴する画期的なイベントでした。

公式には参加者386人とありますが、もっともっと多くの人が参集したそうです。この盛況ぶりに、翌年5月には、鎌倉の鶴岡八幡宮で、8月には札幌の五稜郭公園で開催されるなど、全国各地で開催されていきました。多摩川でも何回か開催されています。

こうして、結婚が増え、1949年（昭和24）にベビーブームのピークを迎えます。多摩川は、社会現象のキッカケを造ったともいえるのです。超高齢・人口減少社会に悩む現代においても、きっと新たな社会現象を生み出して行くことでしょう。

注：共同通信社刊「ザ・クロニクル 戦後日本の70年」第1巻の掲載写真から、集団お見合い場所は、丸子橋周辺の川崎市側と思われます。その写真は、データ配信料が高額なため投稿しませんでした。

写真は、①翌年開催された多摩川第三回青空集団お見合いの会場（NHKみのがしなつかし「1948年結婚—悩みあり～集団見合い～」の中の画面）、②人口ピラミッドとベビーブーム（総務省統計局HP掲載資料）



出典：きょうの蔵出しNHK

4 我が国の人口ピラミッド

4 我が国の人口ピラミッド（平成25年10月1日現在）

